

第2回上地区いなか暮らし体験イベント 実施報告書

- 1 日 時 平成27年6月20日(土) 天候：曇り
受付 午前8時30分
開始 午前9時00分 終了 15時00分

- 2 場 所
(1) 受付場所、交流会会場、料理コース
：柳川生き物の里 〒259-1334 秦野市柳川 263-1 付近
(2) 里山コース：菖蒲地区(小原の竹林)

- 3 参加者 154名(地元スタッフ50名、職員17名含む)
一般参加者 87名(大人43名、子供44名)
組 数 29組(家族26組)

*応募状況 応募者数 97名(大人46名、子供51名)
応募組数 32組(家族27組)
キャンセル待ち 多数

- 4 受付時 ・当日スケジュール
配布物 ・おいしい秦野の水

- 5 参加費 500円(小学生以下無料)

- 6 当日行われたイベント内容等について
(1) 午前8時00分より、スタッフの受付を柳川生き物の里にて開始(食グループの一部は上公民館で受付)。
(2) 受付後、スタッフはテント張り、テーブル・椅子を並べる等の準備を開始。
(3) 午前8時30分より一般参加者の受付を柳川生き物の里にて開始。
(4) 午前9時より事務局から参加者へ当日の動きや作業内容、アンケートの実施、注意点等を説明。また、原則は参加者全員に里山コースへ参加していただくが、小さい子供連れの家族等で里山散策が困難な方には、料理コースへ参加していただくことを説明。1名が料理コースへ参加。
(5) 午前9時15分から午前11時ごろまで、一般参加者は里山コースと料

理コースに分かれ開始。里山コースでは、たけのこ掘り会場まで歩いて移動し、現地では人数が多かったため、たけのこ掘りグループと地元の里山保全団体の活動地見学グループに分かれてそれぞれ体験。たけのこ掘りでは、時期的に量は少なかったが一人1～2本程度は採ってお土産として持ち帰った。活動地の見学では、上地区の暮らしぶりとして歴史や史跡等を地元の方に紹介していただき、またNPO法人四十八瀬川自然村の方々からはツリーハウス等の活動地の紹介や普段の活動内容について説明をしていただいた。帰りは行きと違うコースを通過して交流会会場まで移動。一方の料理コースでは、昼食で使う竹の箸とお椀作りを手伝っていただいた。

- (6) 交流会会場では、食グループがかまどの設置、火起こしを開始し、炊き込みご飯や豚汁の煮込み、シカ肉焼き等の昼食作り実施。また、上公民館の調理室では、野菜のカットやご飯研ぎ等の下準備を実施。その他の各グループでは会場設営が終わったところから、各体験ブースの準備及び竹の箸とお椀作りを開始。
- (7) 午前11時30分より参加者は手洗い等済ませた後、各々で席を確保し昼食（炊き込みご飯、豚汁、シカ肉焼き、ジャガイモの塩ゆで、野菜焼き、飲み物）を取りに行く等、食事の準備を開始。また、漬物は自分で具材を袋に入れ手でほぐし作っていただいた。交流会の開催を合図に食事をしてもらう予定だったが、随時食べ始めてしまった。
- (8) 正午より交流会（昼食タイム）を開催。この時間を使って、地元自治会からの挨拶やオカリナ演奏会、いなか暮らし教室を開催。また、司会から昼食メニューの紹介や各体験ブース（絵作り、竹とんぼ作り、竹ぼっくり作り、ドラム缶風呂の入浴体験、生き物観察、ハンモック体験）の説明を併せて実施。
- (9) 午後1時00分より、食事が済んだ方から自由時間とし、各体験コーナーで遊んでいただいた。午後2時30分ごろより帰宅される方が出てきたので、帰りの送迎車を発車。また、スタッフと職員で徐々に片づけを開始。
- (10) 帰る際には、参加者へアンケートを実施。※結果は別紙のとおり
- (11) その他、イベント開催に必要な食材や料理、また各グループで使用する部材、道具、資料等については、多くの方から御提供、御協力をいただきました。

【当日のイベント風景】

(受付)



(たけのこ掘り)



(たけのこ掘り)



(団体活動地の見学)



(団体活動地の見学)



(上地区の紹介)



(料理コース)



(料理コース)



(交流会会場)



(昼食)



(セレモニー)



(オカリナ演奏)



(竹の箸とお椀作り)



(竹とんぼ作り)



(絵作り)



(竹ぽっくり作り)



(ドラム缶風呂の入浴体験)



(ハンモック体験)

